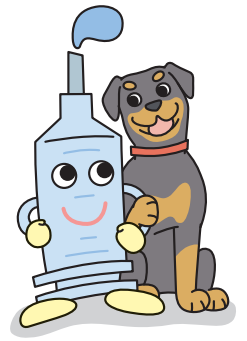


# ワクチンが守る！ワンちゃんとあなたを守る！



愛犬と飼主様を怖い伝染病から守りましょう。

義務のワクチン

## 1 狂犬病



狂犬病予防法によりワクチン接種が義務化されています。

- 前駆症状として、元気・食欲の低下や行動の変化(暗所に潜伏体)および性格の変化(用心深くなったり、興奮しやすくなったりする他)がみられます。
- 発症すると、攻撃的になり、目の前の物に咬みついたり、無目的に走り回ったりします。食欲は減退し、音や光の刺激に過敏になります。下顎や舌などが麻痺し、多量の唾液を流します。やがて麻痺が全身に及んで、10日ほどの経緯で死亡します。中には、発症しても興奮がみられない場合もあります。



興奮する  
狂暴になる



下顎・下麻痺と流涎



全身麻痺・死亡

動物由来感染症

## 2 犬レプトスピラ感染症



「動物由来感染症」とは  
動物から人に感染する病気の総称です。厚生労働省は人の健康問題という視点に立って、「動物由来感染症」という言葉を使っています。

「届出伝染病」とは  
家畜伝染病予防法に基づき、届出が義務づけられている感染症のことです。

- 人にもうつる、動物由来感染症です。
- 250種類のタイプがあります。このうち、7種類が届出伝染病に指定されており、イクテロヘモラジ型、カニコラ型、グリッポチフォーサ型、モナ型などがあります。
- 発熱、黄疸、歯肉からの出血、筋肉痛脱水症状から尿毒症など、様々な症状が現れ、2~3日以内に死亡することもあります。
- 腎臓疾患や肝臓疾患をとまう場合もあります。



発熱、黄疸



歯肉からの出血など



人にもうつる



筋肉痛



脱水症状から尿毒症になる



腎臓疾患や肝臓疾患

任意のワクチン

神経症状  
呼吸器症状  
消化器症状

## 3 犬ジステンパー



- 高熱、目ヤニ、鼻水、食欲不振、嘔吐や下痢。
- 病気が進むと神経系がおかされマヒなどの後遺症が残る場合があります。



高熱や食欲不振



目ヤニや鼻水



神経系がおかされてマヒになることがある



死亡率が高く後遺症が残ることがある

消化器症状

## 4 犬パルボウイルス感染症



- 激しい嘔吐、下痢、食欲不振、急激な衰弱。
- 重症になると脱水症状が進み、短時間で死亡することもあります。伝染性の強い病気です。



激しい下痢や嘔吐



急激な衰弱



短時間で死亡することがある



伝染性の強い病気

消化器症状  
呼吸器症状

## 5 犬コロナウイルス感染症

- 成犬の場合は軽度の胃腸炎ですむことが多いのですが、子犬の場合は、嘔吐と重度の水溶性下痢を引き起こします。
- パルボウイルス感染症との混合感染により症状が重くなる。



胃腸炎



子犬で感染すると嘔吐と重度の水溶性下痢



パルボウイルス感染症との混合感染により症状が重くなる

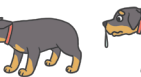
呼吸器症状

## 7 犬アデノウイルス2型感染症

- 発熱、食欲不振、クシャミ、鼻水、短く乾いた咳がみられ、肺炎を起こすこともあります。
- 他のウイルスとの混合感染により症状が重くなり、死亡率が高くなる呼吸器病です。



発熱 元気消失



発咳



鼻汁



他のウイルスとの混合感染で症状が重くなる

## 8 犬パラインフルエンザウイルス感染症

- 風邪症状がみられ、混合感染や二次感染が起こると重症になり死亡することもあります。
- 伝染性が非常に強い病気です。



発熱 元気消失



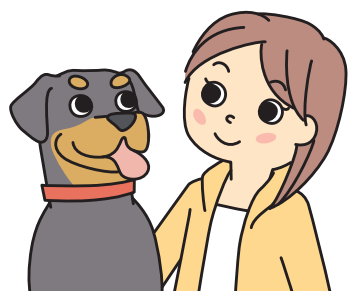
発咳



鼻汁



伝染性が強く他のウイルスとの混合感染で症状が重くなる



ワンちゃんとあなたが、  
いつでも健康で過ごせますように。  
いつまでも一緒に過ごせますように。

「動物由来感染症」は人にも感染することから、厚生労働省は啓発活動を行っています。

- 子犬には3週間以上の間隔で2~3回の接種が必要です。
- 成犬には獣医師と相談の上、定期的な接種をおすすめします。

くわしくは、当院にご相談ください。

予防は愛情。ワクチンで守る、家族の元気。

zoetis